

# 研究発表プログラム

留意事項：

- (1) セッション・タイトルの下に、コンバーナーを表示しています。
- (2) 発表 ID は、“セッション番号－発表番号”の形式で表示しています。
- (3) 発表 ID にアスタリスク（\*）が付いている講演は、招待講演です。  
また、発表 ID に下線が付いている講演は、「若手優秀発表賞」の候補となる講演です。

日付	会場	午前			午後			ナイト				
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
9月11日	第1会場 (111)	沿岸の水産・海洋学に関わる本学教育の在り方										
	第2会場 (121)	沿岸の水産・海洋学に関わる本学教育の在り方										
	第3会場 (131)	沿岸の水産・海洋学に関わる本学教育の在り方										
	ポスター・機器展示会場 (122, 124, 125)	沿岸の水産・海洋学に関わる本学教育の在り方										
休憩室・発表ファイル受付 (132)												
サイエンスカフェ (かこしま水族館)												
9月12日	第1会場 (111)	海洋資源の活用 (豊田隆寛)										
	第2会場 (121)	海洋プラステック問題 (相崎賢介)										
	第3会場 (131)	熱帯域の気象海洋変動 (名倉元樹)										
	ポスター・機器展示会場 (122, 124, 125)	ポスター・機器展示										
休憩室・発表ファイル受付 (132)												
9月13日	第1会場 (111)	海洋食物網の再構築 (高橋一生)										
	第2会場 (121)	海洋混合の気象学 (伊地知歌)										
	第3会場 (131)	海洋教育、アクティビティ活動の意義と課題 (丹羽潤博)										
	ポスター・機器展示会場 (122, 124, 125)	ポスター・機器展示										
休憩室・発表ファイル受付 (132)												
9月14日	第1会場 (111)	黒潮・流況・海況における現場観測 (田本太郎)										
	第2会場 (121)	沿岸の海洋物理学 (磯辺篤彦)										
	第3会場 (131)	南北西海域・寒冷域の環境変動に関する分野横断研究 (野村大樹)										
	ポスター・機器展示会場 (122, 124, 125)	ポスター・機器展示										
休憩室・発表ファイル受付 (132)												
9月15日	第1会場 (111)	若手研究者から見た未来の海洋学・日本海洋学会はこれからどう展開するべきか										
	第2会場 (121)	若手研究者から見た未来の海洋学・日本海洋学会はこれからどう展開するべきか										
	第3会場 (131)	若手研究者から見た未来の海洋学・日本海洋学会はこれからどう展開するべきか										
	ポスター・機器展示会場 (122, 124, 125)	ポスター・機器展示										

※1: ポスター・立ち合い説明  
9月12日 12:30-14:00 B01, B02, C01, P04, P07, I01, I05, I06, I07, I09, I10, I14, I17  
9月13日 12:30-14:00 P02, P03, I02, I03, I04, I08, I12, I13, I15, I18, I20, I21

※2: ポスター・配布  
9月12日 09:00-10:00  
9月14日 16:00-17:00

※3: ポスター・撤去  
9月14日 16:00-17:00

その他: 講演番号に付してある\*は招待講演を示しています  
Iは趣旨説明, Sは議程の時間を示しています  
キャリアパス支援ブースは休憩室にあります

9月12日(月)午前

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者      アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	<b>16F_I10 海洋再解析の利活用</b>		<b>16F_I11 海洋プラスチック問題</b>
	豊田隆寛(気象研)・望月崇(JAMSTEC) 高山勝巳(九大応力研)・田中裕介(JAMSTEC)		岩崎慎介(九大応力研)・加古真一郎(鹿大院理工)・片岡智哉(国総研)
09:00	I 趣旨説明	09:00	I 趣旨説明
	★座長 高山勝巳(九大応力研)		★座長 岩崎慎介(九大応力研)
09:05	I10-01 海洋再解析データを用いた北太平洋東部の秋季ブルームの解析 ○豊田隆寛(気象研)・岡本俊(水産機構北水研)・望月崇(JAMSTEC/CEIST)・高山勝巳(九大応力研)・田中裕介(JAMSTEC/CEIST)	09:05	I11-01 空撮画像を用いた広域海岸漂着ゴミの定量的評価 ○片岡智哉(東京理科大)・C. C. Murray (PIGES)・磯辺篤彦(九大応力研)
09:20	I10-02 東シナ海大陸棚上に分布する流れ藻のDREAMS.Mを利用した起源推定 ○水野紫津葉(東大気海洋研)・宍道弘敏(鹿児島県水技セ)・J-B. Filippi (コルシカ大)・田中深(東大気海洋研)・広瀬直毅(九大応力研)・小松輝久(東大気海洋研)	09:20	I11-02 ウェブカメラ観測と粒子追跡モデルを組み合わせた米国西岸における3.11震災漂流物の漂流量推定 ○岩崎慎介(九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)・加古真一郎(鹿大院理工)・片岡智哉(東京理科大)・油布圭(九大応力研)
09:35	I10-03 OFES準全球モデル経年変動積分における海洋内部変動の影響 ○野中正見(JAMSTEC)・佐々木英治(JAMSTEC)・古恵亮(JAMSTEC)・高玉孝平(ハワイ大学国際太平洋研究セ)・N. Schneider (ハワイ大学国際太平洋研究セ)	09:35	I11-03* 南極海-東京航路での漂流マイクロプラスチック調査 ○磯辺篤彦(九大応力研)・内山(松本)香織(海洋大海洋システム観測研究セ)・松永奈々(九大総理工)・内山圭一(海洋大)・岩崎慎介(九大応力研)・野田明(海洋大海鷹丸)・濱田浩明(海洋大海鷹丸)・東海正(海洋大)
09:50	I10-04 CORE-II外力で駆動した海洋再解析データに見られた大西子午面循環の強化について ○藤井陽介(気象研)・辻野博之(気象研)・豊田隆寛(気象研)・中野英之(気象研)	09:55	I11-04 実海域で採取されたマイクロプラスチックの劣化度マッピングの試み ○松永奈々(九大総理工)・磯辺篤彦(九大応力研)
10:05	I10-05* 北西太平洋海洋長期再解析(ORA-WNP30)の事後検定 ○若松剛(JAMSTEC)・石川洋一(JAMSTEC)		★座長 片岡智哉(国総研)
10:25	I10-06 海洋長期再解析における日本海の流量・貯熱量の長期変動について ○広瀬成章(気象研)・碓水典久(気象研)・豊田隆寛(気象研)・藤井陽介(気象研)・高槻靖(気象研)・倉賀野連(気象研)	10:10	I11-05 広島湾・安芸灘におけるマイクロプラスチックの動態推定 小澤史(中日本ハイウェイ・エンジニアリング)・日向博文(愛媛大院)
10:40	I10-07 FORA-WNP30から見た豊後水道における異常水温の発生 ○山田彩加(愛媛大院)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)	10:25	I11-06 河川水におけるマイクロプラスチック汚染調査 ○二瓶泰雄(東京理科大)・工藤功真(東京理科大)・片岡智哉(東京理科大)・日向博文(愛媛大学)
10:55	I10-08 FORA-WNP30を用いた琉球海流の時空間変動特性に関する研究 ○加古真一郎(鹿大院)・田井益美(鹿大工)・中村啓彦(鹿大水産)・高山勝巳(九大応力研)	10:40	S 総合討論(5分)
	★座長 豊田隆寛(気象研)		<b>16F_P06 九州周辺の沿岸域における海洋災害に関する研究</b>
11:10	I10-09 1970年代の渦解像再解析は可能か?: 1971年異常潮位再現実験から ○碓水典久(気象研)・高槻靖(気象研)・若松剛(JAMSTEC)・田中裕介(JAMSTEC)・広瀬成章(気象研)・豊田隆寛(気象研)・藤井陽介(気象研)・倉賀野連(気象研)		日比谷紀之(東大院理)・柿沼太郎(鹿大院理工) 松野健(九大応力研)
11:25	I10-10 海洋再解析データ(ORA-WNP30)を用いた日本周辺海域のダウンスケーリング実験 ○西川史朗(JAMSTEC)・若松剛(JAMSTEC)・田中裕介(JAMSTEC)・五十嵐弘道(JAMSTEC)・蒲地政文(JAMSTEC)・石川洋一(JAMSTEC)		★座長 松野健(九大応力研)
11:40	I10-11 FORAを用いた気象庁台風強度予報の補正 ○伊藤耕介(琉球大)	10:50	P06-01 九州西岸のあびきに関する広域大気場 ○田中健路(広島工大)
11:55	S 総合討論(5分)	11:05	P06-02 気圧変動に伴う長周期波の数値解析及び推定式 ○柿沼太郎(鹿大)
		11:20	P06-03 湾水振動のモード減衰率とQ値との関係 ○遠藤貴洋(東大海洋アライアンス)・広部智之(東大海洋アライアンス)・稲津大祐(東大海洋アライアンス)・早稲田卓爾(東大院新領域)・田島芳満(東大院工)・日比谷紀之(東大院理)
		11:35	P06-04 枕崎湾におけるあびき現象の発生機構 - 沖合陸棚上での振幅増幅過程に関する考察 - ○福澤克俊(東大院)・日比谷紀之(東大院)
		11:50	P06-05 豊後水道における急潮現象の物理機構 ○永井平(東大院理)・日比谷紀之(東大院理)

9月12日(月)午前

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者      アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時間	第3会場
	16F_I06 熱帯域の大気海洋変動
	名倉元樹(JAMSTEC)・東塚知己(東大理)・長谷川拓也(JAMSTEC) 時長宏樹(京大防災研)・安藤健太郎(JAMSTEC)
09:00	I 趣旨説明
	★座長 名倉元樹(JAMSTEC)
09:05	I06-01* インド洋熱帯域のスケール間相互作用と分野連携研究 ○升本順夫(東大院)
09:25	I06-02 混合ロスビー重力波の鉛直伝播と水平/鉛直熱移流との関係 ○尾形友道(筑波大学)・名倉元樹(JAMSTEC)・升本順夫(東大院理)
09:40	I06-03 赤道インド洋東部における東西流の半年周期変動の東西伝播 ○名倉元樹(JAMSTEC)・M. J. McPhaden (NOAA)
09:55	I06-04 How the ITCZ modulates air-sea interaction in the equatorial Atlantic and Pacific ○L. Richter (JAMSTEC)・S-P. Xie (SIO/UCSD)・森岡優志(JAMSTEC)・土井威志(JAMSTEC)・田口文明(JAMSTEC)・S. Behera (JAMSTEC)
10:10	I06-05 ENSOに関連して変動する西部熱帯太平洋の淡水フラックスと表層塩分 ○永野憲(JAMSTEC)・長谷川拓也(JAMSTEC)・植木巖(JAMSTEC)・安藤健太郎(JAMSTEC)
10:25	I06-06 Pre-PMC観測期間中のMJO通過時におけるスマトラ西岸沖バリエーション構造の急変 ○茂木耕作(JAMSTEC)・勝俣昌己(JAMSTEC)・米山邦夫(JAMSTEC)・安藤健太郎(JAMSTEC)・長谷川拓也(JAMSTEC)
10:40	<u>I06-07</u> 1次元混合層モデルを用いたインド洋ダイポールモード現象に伴う塩分偏差の影響に関する研究 ○木戸晶一郎(東大院)・東塚知己(東大院)
10:55	S 総合討論(5分)
	16F_I05 中緯度大気海洋相互作用
	佐々木克徳(北大理)・杉本周作(東北大フロンティア研) 西井和晃(三重大生物資源)・東塚知己(東大理)・大石俊(東大理)
11:05	I 趣旨説明
	★座長 佐々木克徳(北大理)
11:10	I05-01* 温帯低気圧の微視的描像からみる中緯度大気海洋相互作用 ○川村隆一(九大院)
11:30	I05-02 黒潮親潮混合域暖水渦が上空大気場に及ぼす影響: JMA-NHM実験結果 ○杉本周作(東北大学際研)・青野憲史(東北大院理)・福井真(東北大院理)
11:45	<u>I05-03</u> Response of SST in the Sea of Japan on the Winter Cyclones ○趙寧(九大院総理工)・岩崎慎介(九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)

下線付き発表ID:若手賞選考対象者      アスタリスク付き発表ID:招待講演者

第1会場		第2会場	
<p>16F_I09 実用的な海洋の予測手法とその利用</p> <p>稲津大祐(東大海洋アライアンス)・中田聡史(神大海事) 加古真一郎(鹿大院理工)・青木一弘(中央水研)・日原勉(JAMSTEC)</p>		<p>16F_I07 縁辺海・沿岸域における力学・生物過程・物質循環</p> <p>木田新一郎(九大応力研)・福田秀樹(東大気海洋研) 吉江直樹(愛媛大CIMES)</p>	
14:00	I 趣旨説明	14:00	I 趣旨説明
★座長 稲津大祐(東大海洋アライアンス)		★座長 福田秀樹(東大気海洋研)	
14:05	I09-01 表面波及び内部波の伝播解析で与える入射孤立波の数値解 ○柿沼太郎(鹿大)・山下啓(東北大)・中山恵介(神戸大)	14:05	I07-01* オホーツク海が北西太平洋の生態系に与える影響評価 - 沖合域から極沿岸域まで - ○黒田寛(水研機構北水研)・戸谷夕子(水研機構北水研)・和川拓(水研機構日水研)・谷内由貴子(水研機構北水研)・伊藤明(水研機構北水研)・鬼塚年弘(水研機構北水研)・桑田 晃(水研機構東北水研)
14:20	I09-02 塩分を加味して河川に適用した低次生態系モデル ○林美鶴(神戸大)・宮脇知美(神戸大)・古賀竜太郎(川崎冷熱)	14:25	I07-02 能登・佐渡沿岸域と沖合域の流れ場の変動とその成因 ○和川拓(水産機構日水研)・井桁庸介(水産機構日水研)・池田怜(新潟水海研)・三寺史夫(北大低温研)・阿部祥子(水産機構日水研)・福留研一(富山高専)
14:35	I09-03 船舶搭載用コンパクト海洋モデルの構築とウェザラルーティングへの応用 ○黒澤賢太(神戸大院)・内山雄介(神戸大院)・小裕大地(港湾空港技研)・多田拓晃(神戸大院)	14:40	I07-03 対馬海峡底層の栄養塩濃度の経年変化 ○森本昭彦(愛媛大学)・多々野智紀(愛媛大学)・伊藤雅(水産機構日水研)・高山勝巳(九大)・滝川哲太郎(水大校)
★座長 日原勉(JAMSTEC)		★座長 吉江直樹(愛媛大CIMES)	
14:50	I09-04* 海流発電に関連したトラカ海峽における黒潮の現場観測と数値計算 ○山城徹(鹿大)・長濱匡(鹿大)・小牧裕幸(鹿大)・中村啓彦(鹿大)・仁科文子(鹿大)・内山正樹(鹿大)・加古真一郎(鹿大)・広瀬直毅(九大)・劉天然(九大)・山田博資(みずほ情報総研)	14:55	I07-04 洪水時河川影響海域において物理・物質循環相互作用は起こり得るか ○干場康博(東大気海洋研)・松村義正(北大低温研)・羽角博康(東大気海洋研)・伊藤幸彦(東大気海洋研)
15:10	I09-05 Tsunami forecasting based on data assimilation and waveform inversion O.I. E. Mulia (U.Tokyo-Ocean Alliance)・D. Inazu (U.Tokyo-Ocean Alliance)・T. Waseda (U.Tokyo-Ocean Alliance)・A. R. Gusman (U.Tokyo-ERI)	15:10	I07-05 物理-生態系結合モデルによる日本海の溶存酸素濃度の再現性 ○高山勝巳(九大応力研)・金海珍(九大院総理工)・広瀬直毅(九大応力研)・鬼塚剛(水産機構瀬水研)・柳哲雄(EMEGCS)
15:25	I09-06 巨大地震メカニズムの即時推定に基づくインドネシア・フィリピンおよびチリにおける近地津波予測システム ○稲津大祐(東京大学)・P. Nelson (防災科学技研)・福山英一(防災科学技研)・齊藤竜彦(防災科学技研)・仙田文二(防災科学技研)・熊谷博之(名大)	15:25	I07-06 東日本大震災後の大船渡湾における貧酸素化の解消について ○寛茂穂(水研機構東北水研)・神山孝史・加賀克昌(岩手水技セ)・加賀新之助(岩手県庁)・内記公明(岩手水技セ)
15:40	S 総合討論(5分)	15:40	I07-07 流速の急変に伴う堆積物からのリン溶出の応答 ○井上徹教(港湾空港技研)
16F_I19 日本の海洋再生可能エネルギー			
山口創一(九大総理工)・早稲田卓爾(東大新領域) 山田博資(みずほ情報総研)			
15:50	I 趣旨説明	15:55	I07-08 東シナ海陸棚海域海底境界層における懸濁粒子の沈降速度の推定 ○小川俊樹(九大院総理工)・松野健(九大応力研)・李根滄(九大応力研)・堤英輔(九大応力研)・張勁(富山大理工)・Q. Liu (富山大理工)・神林翔太(富山大理工)・吉川裕(京大理)
★座長 山田博資(みずほ情報総研)			
16:00	I19-01 西日本沿岸域における潮流エネルギー賦存量の推定 ○山口創一(九大)・経塚雄策(長大)	16:10	I07-09 三陸沖の水塊の起源と溶存態・懸濁態成分の分布特性 ○福田秀樹(東京大学)・高巢裕之(長大)・楊燕輝(東京大学)・佐藤菜央美(東京大学)・永田俊(東京大学)
16:15	I19-02 高分解能海流モデルの計算結果を用いた海流発電の適地について ○小牧裕幸(鹿大)・長濱匡(鹿大)・山城徹(鹿大)・広瀬直毅(九大)・劉天然(九大)・加古真一郎(鹿大)・山田博資(みずほ情報総研)・小田巻実(三重大)	16:25	I07-10 亜寒帯沿岸域の底層における硝化活性に与える堆積物の影響 ○渡部友日(北大院)・工藤勲(北大院)・陳世傑(北大院)
16:30	I19-03 A Wave and Current Resource Assessment of Japan: Web GIS Dataset ○A. Webb (東大院新領域)・早稲田卓爾(東大院新領域)・藤本航(東大院新領域)・宮澤泰正(JAMSTEC)・S. Varlamov (JAMSTEC)・清松啓司(フォーキャストオーシャンプラス)・堀内一敏(フォーキャストオーシャンプラス)・藤原敏文(海上技術安全研)・谷口友基(海上技術安全研)・松田和宏(ウェブブレイン)・吉川潤(ウェブブレイン)	★座長 木田新一郎(九大応力研)	
16:45	I19-04 海洋再生可能エネルギー資源量推定の不確かさについて ○早稲田卓爾(東大院)・A. Webb (東大院)・宮澤泰正(JAMSTEC)・S. Varlamov (JAMSTEC)・藤原敏文(海上技術安全研)・谷口知基(海上技術安全研)・清松啓司(フォーキャストオーシャンプラス)	16:40	I07-11 東シナ海のサンゴ幼生分散に対する温暖化影響評価 ○高尾信太郎(極地研)・黒田寛(水研機構北水研)・水研機構中央水研)・藤井賢彦(北大院地球環境)・山野博哉(国環研)・山中康裕(北大院地球環境)
17:00	S 総合討論(5分)	16:55	I07-12 瀬戸内海へ流出する漂流アマモの炭素堆積量推定 ○杉松宏一(水研機構水工研)・八木宏(防衛大)・阿保勝之(水研機構瀬戸内水研)・樽谷賢治(水研機構西海水研)・堀正和(水研機構瀬戸内水研)・吉田吾郎(水研機構瀬戸内水研)・島袋寛寛(水研機構瀬戸内水研)・中山哲殿(水研機構水工研)
16F_I16 海洋学におけるオープンサイエンスとデータ公開			
照井健志(極地研)			
★座長 照井健志(極地研)			
17:10	I16-01 海洋学におけるデータ関連セッションの動向 ○照井健志(極地研)	17:10	I07-13 日本海深層の底層フロントを起源とした内部慣性重力波 ○伊藤海彦(北大水産)・磯田豊(北大水産)

開始時間	第3会場	
	16F_I05 中緯度大気海洋相互作用	
	佐々木克徳(北大理)・杉本周作(東北大フロンティア研) 西井和晃(三重大生物資源)・東塚知己(東大理)・大石俊(東大理)	
	★座長 大石俊(東大院理)	
14:00	105-04	千島列島沿いの潮汐混合に伴う低水温がヤマセへ及ぼす遠隔影響 ○立花義裕(三重大院)・藤田啓(三重大院)・宇田川佑介(構造力学研)・古関俊也(U. Bergen)・中村知裕(北大)
14:15	105-05	高解像度海面水温データを与えた全球大気再解析JRA55追加プロダクト(2) ○升永竜介(東大先端研)・釜塚弘隆(気象研)・小林らあき(気象研)・中村尚(東大先端研)・岡島悟(東大先端研)
14:30	105-06	梅雨期の東シナ海黒潮における大気海洋相互作用の船舶観測(その2) ○佐々木克徳(北大理学院)・森信行(北大理学院)・見延庄士郎(北大理学院)・中村啓彦(鹿大水産)・仁科文子(鹿大水産)・岩(九大応力研)・磯辺篤彦(九大応力研)
	★座長 杉本周作(東北大学際研)	
14:45	105-07	中緯度海洋前線域の風応力に対するエクマン応答 ○東塚知己(NOAA/PMEL/東京大学)
15:00	105-08	Eastward propagating decadal SST variability in the South Atlantic and Indian Oceans ○森岡優志(JAMSTEC/APL)・田口文明(UT/RCAST)・S. K. Behera (JAMSTEC/APL)
15:15	105-09	気象庁東経137度線断面における長期トレンド分布の違いについて ○中野俊也(気象庁)・井上博敬(気象庁)・村上潔(気象庁)・小嶋惇(気象庁)・北村佳照(気象庁)・岡英太郎(東大気海洋研)・杉本周作(東北大学際研)・須賀利雄(東北大院理/JAMSTEC-ROGC)
15:30	105-10	CMIP5モデルでの北太平洋の領域海面高度将来変化と海洋内部および外力変化 ○寺田美緒(北大院)・見延庄士郎(北大院)
15:45	S	総合討論(5分)
	16F_I14 サブメソ・メソスケール変動	
	升本順夫(東大理)・佐々木英治(JAMSTEC)・内山雄介(神大工) 伊藤大樹(東北大理)・山上遥航(東大理)	
15:55	I	趣旨説明
	★座長 山上遥航(東大理)	
16:00	114-01*	黒潮フロント域におけるマルチスケール混合現象 ○長井健容(海洋大)・A. Tandon (UMass Dartmouth)・井上龍一郎(JAMSTEC)・E. Kunze (NWRA)・A. Mahadevan (WHOI)
16:20	114-02	ミンダナオドーム上で観測されたソルトフィンガー ○今泉孝男(気象庁)
16:35	114-03	Argoフロートを用いて検出したサブメソスケール擾乱の分布特性とその要因 ○伊藤大樹(東北大院理)・須賀利雄(東北大院理/JAMSTEC)
16:50	114-04	サブメソスケール渦がモード水の形成に果たす役割 ○田中裕介(京大院理/JAMSTEC)・秋友和典(京大院理)
	★座長 伊藤大樹(東北大理)	
17:05	114-05	1/30度サブメソスケール許容モデルと1/10度渦解像モデルにおける北太平洋の栄養塩輸送と生物生産 ○畑嶋良亮(北大院)・見延庄士郎(北大院)・笹井義一(JAMSTEC)・佐々木英治(JAMSTEC)
17:20	114-06	ROMS-NPZDモデルを用いた黒潮域における一次生産に対するメソスケール海洋変動の影響評価 ○鈴江洋太(神戸大院)・内山雄介(神戸大院)・山崎秀勝(海洋大院)

9月12日(月)午後

下線付き発表ID:若手賞選考対象者

アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
17:25	I16-02 漁船計測による日向灘海況情報提供システムの運用 ○渡慶次力(宮崎水試)	17:25	107-14 大和海盆南縁で観測された深層流の数日周期変動 ○千手智晴(九大応力研)・申弘烈(公州大学校)
17:40	I16-03 International Quality-Controlled Ocean Database (II) 歴史的XBTデータの再整備 ○鈴木亨(MIRC)	17:40	S 総合討論(5分)
17:55	I16-04 国際海洋データ・情報交換システムにおけるデータ管理動向 永井豪(海上保安庁)・浅原悠里(海上保安庁)・○刈龍泰彦(海上保安庁)・馬場典夫(海上保安庁)・三宅武治(海上保安庁)		
18:10	I16-05 気象庁気象研究所におけるモデル共有のための基盤ツール ○坂本圭(気象研)・辻野博之(気象研)・中野英之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・山中吾郎(気象研)		

9月12日(月)午後

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者      アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時間	第3会場
17:35	<u>114-07</u> 沖縄本島周辺海域におけるメソスケール渦の消長とそれに伴う黒潮逆流の季節変動について ○小谷 瑳千花(神戸大院)・内山 雄介(神戸大院)・山西 琢文(中日本高速道路)・御手洗 哲司(OIST)
17:50	<u>114-08</u> マダガスカル島南方における中規模渦の特性と変動 ○山上 遥航(東大院)・東塚 知己(東大院)
18:05	114-09 海面高度および速度場に基づく新しい渦抽出・追跡および可視化手法の提案 ○松岡 大祐(JAMSTEC)・荒木 文明(JAMSTEC)・井上 由美(JAMSTEC)・佐々木 英治(JAMSTEC)
18:20	S 総合討論(5分)



9月13日(火)午前

下線付き発表ID:若手賞選考対象者

アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	16F_B01 海洋食物網の再構築		16F_P05 海洋混合の実態に迫る力学的研究の最前線
	高橋一生(東大農学生命)・岡崎雄二(東北水研) 西岡裕一郎(東大大気海洋研)		伊知地敬(東大院理)・永井平(東大院理)・日比谷紀之(東大院理)
09:00	I 趣旨説明	09:00	I 趣旨説明
	★座長 高橋一生(東大農)		★座長 伊知地敬(東大院理)
09:05	B01-01* 水産資源学的視点からの海洋食物網研究 ○田中寛繁(水研機構東北水研)	09:05	P05-01* Measuring Microstructure in the Global Ocean ○M. C. Gregg (U.Washington)
09:25	B01-02 親潮域ポストブルーム期における主要カイアシ類の摂餌生態 ○西部裕一郎(東大大気海洋研)・一宮睦雄(熊本県大環境共生)・岡崎雄二(水研機構東北水研)・高橋一生(東大院農学生命)	09:25	P05-02 統計流体力学に基づく潮汐混合パラメタリゼーションの試み ○大貫陽平(東大院)・日比谷紀之(東大院)
09:40	B01-03 ポストブルーム期におけるツノナシオキアミの摂餌生態 ○岡崎雄二(水研機構東北水研)・一宮睦雄(熊本県大環境共生)・西部裕一郎(東大大気海洋研)・高橋一生(東大院農学生命)	09:40	P05-03 夏季の東シナ海における乱流強度の現場観測とスケーリング ○古市尚基(環境研)・水研機構水工研)・東博紀(環境研)・越川海(環境研)・長谷川徹(水研機構西海水研)・西内耕(水研機構西海水研)・山田東也(水研機構西海水研)
09:55	B01-04 親潮域ポストブルーム期における微小動物プランクトンの生態学的役割 ○一宮睦雄(熊本県大環境共生)・西部裕一郎(東大大気海洋研)・岡崎雄二(水研機構東北水研)・佐藤光秀(東大院農学生命)・高橋一生(東大院農学生命) ★座長 西部裕一郎(東大大気海洋研)	09:55	P05-04 日本海溝上縁部を遡る暴漲満(ぼうちようたん)の検出 深尾良夫(JAMSTEC)・杉岡裕子(神戸大理)・伊藤亜紀(JAMSTEC)・塩原肇(東大院地震研)・J. M. Paros (バロサイエンティフィック)・古惠亮(JAMSTEC)
10:10	B01-05 北太平洋の独立・混合・従属栄養生物の相対的地位を制御する環境要因 ○佐藤光秀(東大院農学生命)	10:10	P05-05 熱フラックスの日周変動が海面加熱期の混合層深度に与える影響 - 緯度依存性に着目して - ○牛島悠介(京大院)・吉川裕(京大院)
10:25	B01-06 安定同位体地図から見た太平洋漂流区食物網の窒素供給過程 ○堀井幸子(東大院農学生命)・高橋一生(東大院農学生命)・塩崎拓平(JAMSTEC)・谷田蔵(水産機構西水研)・権田夏月(東大院農学生命)・加藤慶樹(水産機構開発セ)・児玉武稔(水産機構日水研)・黒木洋明(水産機構中央水研)・古谷研(東大院農学生命)	10:25	P05-06 爆弾低気圧に対する海洋応答:2011年1月の事例解析 ○吉田聡(JAMSTEC)・佐々木英治(JAMSTEC)・笹井義一(JAMSTEC)
10:40	B01-07 炭素および窒素安定同位体比からみた伊豆諸島産キンメダイの栄養動態 ○権田夏月(東大院農学生命)・高橋一生(東大院農学生命)・古谷研(東大院農学生命)・駒澤一朗(東島農水セ)・米沢純爾(東島農水セ)	10:40	S 総合討論(5分)
			16F_I15 太平洋深層循環の全容解明に向けて
			川崎高雄(東大大気海洋研)・瀧澤慎也(JAMSTEC)・田副博文(弘前大)
10:55	S 総合討論(5分)	10:50	I 趣旨説明
	16F_I01 海洋生態系の統合的理解:生物多様性から物質循環まで		★座長 川崎高雄(東大大気海洋研)
	浜崎恒二(東大大気海洋研)・梅澤有(長大水産環境) 近藤能子(長大水産環境)・高木悠花(東大大気海洋研)	11:00	I15-01 太平洋子午面循環における潮汐の役割 ○勝又勝郎(JAMSTEC)・丹羽淑博(東大海洋アライアンス)
11:05	I 趣旨説明	11:15	I15-02 千島カムチャツカ海溝における深層流量の推定 ○藤尾伸三(東大大気海洋研)・柳本大吾(東大大気海洋研)・安田一郎(東大大気海洋研)・田中雄大(東大大気海洋研)・後藤恭敬(東大大気海洋研)・西岡純(北大低温研)・Y. Volkov(ロシア極東水文気象研)
11:10	I01-01* 生物学、化学観測結果を統合した 西部北太平洋観測地点K2、S11における炭素循環像 ○本多牧生(JAMSTEC)・脇田昌英(JAMSTEC)・松本和彦(JAMSTEC)・川上創(JAMSTEC)・喜多村稔(JAMSTEC)・小針統(鹿大)・内宮万里央(理化学研)	11:30	I15-03 西部北太平洋における溶存酸素の長期減少および周期変動とその広が ○笹野大輔(気象研)・石井雅男(気象研)・小杉如央(気象研)・緑川貴(気象研)・高谷祐介(気象庁)・中野俊也(気象庁)
11:30	I01-02 太平洋表層におけるアンモニア・亜硝酸・硝酸の季節変化 ○安中さやか(JAMSTEC)・橋岡豪人(JAMSTEC)・吉川知里(JAMSTEC)・脇田昌英(JAMSTEC)・村田昌彦(JAMSTEC)・千葉早苗(JAMSTEC)・内田裕(JAMSTEC)・野尻幸宏(国環研)・弘前大学)・中岡慎一郎(国環研)・笹野大輔(気象研)・青山道夫(JAMSTEC)・福島大学)・児玉武稔(水研セ)・橋濱史典(海洋大)・古谷研(東京大学)	11:45	I15-04 Distribution of dissolved zinc in the western and central subarctic North Pacific ○金泰辰(東大大気海洋研)・小畑元(東大大気海洋研)・西岡純(北大低温研)・蒲生俊敬(東大大気海洋研)
11:45	I01-03 西部北太平洋亜熱帯域における溶存リンの季節変化 ○羽住彩花(海洋大院)・橋濱史典(海洋大院)・石井雅男(気象研)	12:00	I15-05 太平洋深層におけるNd同位体比の分布 ○天川裕史(JAMSTEC)
12:00	I01-04 北太平洋のレジームシフトと太平洋ニシンの成長 ○伊藤進一(東大大気海洋研)・K. Rose (ルイジアナ州立大)・B. Megrey (NOAA-NMFS)・J. Schweigert (DFO Canada)・D. Hay (DFO Canada)・F. Werner (NOAA-NMFS)・相田真希(JAMSTEC)	12:15	S 総合討論(5分)

9月13日(火)午前

下線付き発表ID:若手賞選考対象者

アスタリスク付き発表ID:招待講演者

開始時間	第3会場
	16F_I20 海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題 丹羽淑博(東大海洋アライアンス)・市川洋(教育問題研究会) 轡田邦夫(東海大海洋)
09:30	I 趣旨説明 ★座長 丹羽淑博(東大海洋アライアンス)
09:35	I20-01* 新しい時代を拓く海洋教育 - 理念と実践の概要とカリキュラム開発 - ○日置光久(東大海洋アライアンス)・丹羽淑博(東大海洋アライアンス)
09:55	I20-02 教員養成系学部における理科教育・海洋教育の一例 ○西垣肇(大分大学)
10:10	I20-03 高校での海洋物理教育における数値シミュレーションの活用可能性の検討 - 数値シミュレーションで学ぶ津波 ○丹羽淑博(東大海洋アライアンス)・佐藤俊一(都立立川国際中等教育学校)・ 鈴木悠太(東大海洋アライアンス)・鈴木雅之(横国大教育人間科学)・安永和央 (九大基幹教育)
10:25	I20-04 海の本を書いて感じたハードル ～海の科学を社会に伝える方法についての 考察～ ○保坂直紀(東大海洋アライアンス)
10:40	I20-05 理科新単元「海のやくわり」の共同提案 ○市川洋(教育問題研究会)・丹羽淑博(教育問題研究会)・轡田邦夫(教育問題 研究会)
10:55	S 総合討論(5分)
	16F_I21 海洋科学総合 プログラム編成委員会 ★座長 山中吾郎(気象研)
11:05	I21-01 南アフリカ沖における荒天航海時の風および波浪モデルによる推算結果と観 測の比較 ○L-F. Lu(神戸大院)・笹健児(神戸大院)・佐々木亘(JAMSTEC)
11:20	I21-02 機械学習を用いた海洋観測データの良否識別の試み 上川路洋介(鹿大院)・松山開(鹿大院)・福井健一(阪大産業科学研)・細田滋毅 (JAMSTEC)・○小野智司(鹿大院)
11:35	I21-03 海産珪藻による放射性セシウムの取り込み ○貫井郁(海洋大)・伊藤友加里(海洋大)・宮崎奈穂(海洋大)・石丸隆(海洋大)・ 神田穰太(海洋大)
11:50	I21-04 福島沖で採集したプランクトン試料の放射能濃度と 高セシウム線量粒子 ○石丸隆(海洋大)・伊藤友加里(海洋大)・大槻まゆみ(海洋大)・神田穰太(海洋 大)・小川展弘(東大大気海洋研)・津田敦(東大大気海洋研)

9月13日(火)午後

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者      アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	<b>16F_I01 海洋生態系の統合的理解: 生物多様性から物質循環まで</b> 浜崎恒二(東大大気海洋研)・梅澤有(長大水産環境) 近藤能子(長大水産環境)・高木悠花(東大大気海洋研)		<b>16F_P03 海洋力学全般</b> 田中祐希(東大理)・相木秀則(名大地球宇宙環境研) 久木幸治(琉大理)・三寺史夫(北大低温研)
	<b>★座長 梅澤有(長大水産環境)</b>		<b>★座長 田中祐希(東大院理)</b>
14:00	I01-05 浮遊性有孔虫各種の光共生性と光合成生理特性 ○高木悠花(東大大気海洋研)・木元克典(JAMSTEC)・藤木徹一(JAMSTEC)・守屋和佳(早稲田大学)	14:00	I 趣旨説明
14:15	I01-06 抗生物質資化性海洋バクテリアの検出 ○宗林留美(静岡大学)・新貝洋平(静岡大学)・河尻昌敏(静岡大学)・廣瀬直樹(静岡大学)・向井紫乃(静岡大学)	14:05	P03-01* 北極海環境変動における中規模渦の役割 ○渡邊英嗣(JAMSTEC-IACE)
14:30	I01-07 北海道浜中町沿岸域の物質循環と霧多布湿原の役割に関する研究: 環境指標としてホッキガイを用いた解析 ○巴(北大院環境)・河内直子(霧多布湿原ナショナルトラスト)・渡辺健太郎(みなと総合研究財団)・藤井賢彦(北大院環境)	14:25	P03-02 夏季の沿岸流の調節過程 ○唐木達郎(北大院環境)・三寺史夫(北大低温研)
14:45	I01-08 日本沿岸域におけるカイアシ類 <i>Acartia hudsonica</i> の遺伝的多様性 ○立花愛子(東大大気海洋研)・西部裕一郎(東大大気海洋研)・平井博也(水産機構中央水研)・津田敦(東大大気海洋研)	14:40	P03-03 複数の停滞及び伝搬する擾乱における時間補間とモデルへの影響 ○久木幸治(琉球大)
15:00	S 総論(5分)	14:55	P03-04 NOWPHASによる日本沿岸の波-流れ長期観測 ○田村仁(港湾空港技研)・藤木峻(港湾空港技研)・川口浩二(港湾空港技研)
	<b>16F_B02 海洋生物(基盤・萌芽)</b> <b>プログラム編成委員会</b>		<b>★座長 久木幸治(琉大理)</b>
15:10	B02-01 カラス科カイアシ類の卵サイズと生活史戦略 ○下出信次(横国大院環境)・高橋一生(東大院農学生命)・平原南萌(創価大院工)・美川真奈(横国大院環境)・菊池知彦(横国大院環境)・戸田龍樹(創価大院工)	15:10	P03-05 海洋波浪結合領域モデルを用いた日本南岸の黒潮流軸変動の考察 ○相木秀則(名大)
15:25	B02-02 相模湾における浮遊性カイアシ類 <i>Eucalanus californicus</i> の個体群動態と卵生産 ○井川裕介(横国大院環境)・成亥麻純(NECPC)・戸田龍樹(創価大院工)・菊池知彦(横国大院環境)・下出信次(横国大院環境)	15:25	P03-06 漂流パイ観測で可視化される北太平洋移行領域の流動構造 ○西川はつみ(北大低温研)・三寺史夫(北大低温研)・奥西武(水研機構東北水研)・伊藤進一(東大大気海洋研)・和川拓(水産機構日水研)・長谷川大介(水研機構東北水研)・美山透(JAMSTEC)・金子仁(水研機構東北水研)
15:40	B02-03 中津干潟の夏季における地温とアサリ着底稚貝との関係 ○梶原直人(水研機構)・手塚尚明(水研機構)・濱口昌巳(水研機構)	15:40	P03-07 北太平洋移行領域の力学的構造 ○三寺史夫(北大低温研)・美山透(JAMSTEC)・西垣肇(大分大)・中野渡拓也(極地研)・西川はつみ(北大低温研)・中村知裕(北大低温研)・和川拓(水産機構日水研)・古恵亮(JAMSTEC)・藤井陽介(気象研)・伊藤進一(東大大気海洋研)
	<b>16F_C01 海洋科学(基礎・萌芽)</b> <b>プログラム編成委員会</b>		<b>★座長 相木秀則(名大宇宙地球環境研)</b>
16:00	C01-01 Relative high background phosphorus in surface sediment of a small enclosed bay, Shido Bay, the Seto Inland Sea ○J. Koomklang (香川大農)・H. Yamaguchi (香川大農)・K. Tada (香川大農)	15:55	P03-08 西岸境界における海面高度 - 理論とRule of Thumb - ○見延庄士郎(北大院)・B. Qiu (ハワイ大学)・N. Schneider (ハワイ大学)
16:15	C01-02 北太平洋における海水中生物活性微量元素 (Al, Mn, Fe, Co, Ni, Cu, Zn, Cd, Pb) の分布 ○鄭臨潔(京大院)・南知晴(京大院)・高野祥太郎(京大院)・宗林由樹(京大院)	16:10	P03-09 海洋混合層における粒子の沈降速度に関する数値実験 ○萬年隆裕(京大院)・吉川裕(京大院)
16:30	C01-03 北太平洋における海水中Ni, Cu, Zn濃度および同位体比分布の解明 ○高野祥太郎(京大化研)・上原渉(京大化研)・谷水雅治(関学理工)・平田岳史(東大理)・申基(地球研)・宗林由樹(京大化研)	16:25	P03-10 深水波の直接数値計算: CL2機構によるLangmuir循環 ○藤原泰(京大院理)・吉川裕(京大院理)・松村義正(北大低温研)
		16:40	S 総論(5分)

9月13日(火)午後

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者      アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

第3会場	
16F_P04 海面熱・運動量・淡水フラックスと海洋変動	
富田裕之(名大宇宙地球環境研)・纈纈慎也(JAMSTEC) 辻野博之(気象研)・市川香(九大応力研)	
14:00	I 趣旨説明
	★座長 纈纈慎也(JAMSTEC)
14:05	P04-01 複数衛星を用いた全球海上風格子データの構築 富田裕之(名大)・加古真一郎(鹿大)・日原勉(JAMSTEC)・〇榎田邦夫(東海大学)・久保田雅久(東海大学)・亀田傑(東海大学)
14:20	<u>P04-02</u> DREAMSを用いたJ-OFURO3海上風ベクトルデータセットの有用性の検証 〇寺田雄貴(鹿大院理工)・加古真一郎(鹿大院理工)・高山勝巳(九大応力研)・富田裕之(名大地球環境研)・日原勉(JAMSTEC)・榎田邦夫(東海大海洋)・久保田雅久(東海大海洋)
14:35	<u>P04-03</u> OFES結果による亜表層構造の風応力場への依存性と風成駆動流の検証 〇垣内陽(東海大院)・榎田邦夫(東海大海洋)・佐々木英治(JAMSTEC)・笹井義一(JAMSTEC)
	★座長 富田裕之(名大宇宙地球環境研)
14:50	P04-04 黒潮強流帯とその周辺域の水温長期変化の季節特性 〇山崎恵市(水研機構中央水研)・清水勇吾(水研機構中央水研)・奥西武・瀬藤聡(水研機構中央水研)・廣江豊(水研機構中央水研)・日下彰(水研機構中央水研)
15:05	<u>P04-05*</u> 太平洋亜熱帯域における表層塩分の構造と変動 〇桂将太(東大気海洋研)・岡英太郎(東大気海洋研)・B. Qiu (ハワイ大海洋学部)・N. Schneider (ハワイ大IPRC)・佐藤佳奈子(JAMSTEC)
15:25	S 総論討論(5分)
16F_I17 海洋塩分	
高玉孝平(ハワイ大IPRC)・阿部泰人(東大気海洋研)・細田滋毅(JAMSTEC) 古恵亮(JAMSTEC)・野中正見(JAMSTEC)	
15:35	I 趣旨説明
	★座長 阿部泰人(東大気海洋研)
15:40	I17-01* 衛星搭載L-バンドマイクロ波放射計による海面塩分の全球観測※ 〇江淵直人(北大低温研)
16:00	I17-02 OFESアンサンブル実験における経年変動する海面塩分への緩和の影響 〇高玉孝平(ハワイ大)・古恵亮(JAMSTEC)・N. Schneider (ハワイ大)・佐々木英治(JAMSTEC)・野中正見(JAMSTEC)
16:15	I17-03 2013-2015年の東部北太平洋における海面昇温に伴う亜表層の高温高塩化 〇田口文明(JAMSTEC)・N. Schneider (ハワイ大国際太平洋研究セ)・野中正見(JAMSTEC)・森岡優志(JAMSTEC)
16:30	S 総論討論(5分)

9月14日(水)午前

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者      アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

第1会場		第2会場	
16F_I18 黒潮統流周辺海域における現場観測 岡英太郎(東大大気海洋研)・根田昌典(京大院理)・植原量行(東海大海洋) 川合義美(JAMSTEC)・轡田邦夫(東海大海洋)		16F_P02 沿岸の海洋物理学 ー理論・観測・モデリング 磯辺篤彦(九大応力研)・郭新宇(愛媛大CMES)・田中潔(東大大気海洋研)	
09:00	I 趣旨説明 ★座長 川合義美(JAMSTEC)	09:00	I 趣旨説明 ★座長 磯辺篤彦(九大)
09:05	I18-01 黒潮統流周辺海域における分野横断的船舶観測 ○岡英太郎(東大大気海洋研)・根田昌典(京大院理)・植原量行(東海大海洋)・川合義美(JAMSTEC-RCGC)・轡田邦夫(東海大海洋)	09:05	P02-01 バルーン空撮による沿岸海洋過程の熱赤外リモートセンシングースタンドアロン化の試み ○山本悠真(九大院)・磯辺篤彦(九大応力研)
09:20	I18-02 冬季黒潮統流南方海域における三位一体集中観測ーKH-14-1航海の成果ー ○轡田邦夫(東海大)・岡英太郎(東大)・根田昌典(京大)・植原量行(東海大)・小橋史明(海洋大)・川合義美(JAMSTEC)	09:20	P02-02 ビデオカメラモニタリングと粒子追跡法を用いた海浜流観測 ○宮尾泰幸(愛媛大院理工)・日向博文(愛媛大院理工)・片岡智哉(東京理科大)
09:35	I18-03 黒潮統流南側海域における冬季海洋混合層の乱流運動エネルギー散逸率の時間変化 ○植原量行(東海大海洋)・岡英太郎(東大大気海洋研)・根田昌典(京大院理)・鎌柄千穂(名大院環境)・轡田邦夫(東海大海洋)	09:35	P02-03 河川プリュームのバルジ成長率における河口形状に対する依存性 ○甲原僚子(九大院)
09:50	I18-04 KH-14-1航海で観測された風波の発達過程に対するうねりの影響の評価 柴田篤吉(京大院)・○根田昌典(京大院)・轡田邦夫(東海大海洋)・鈴木直弥(近大理工)・市川香(九大応力研)	09:50	P02-04 河川プリュームの厚さを決める非静水圧応答について ○岩中祐一(九大院総理工)・磯辺篤彦(九大応力研)
10:05	I18-05 KH-14-1航海: 黒潮統流南方で観測された大気境界層の変動 ○鈴木隆宏(エコー)・岩坂直人(海洋大)・小橋史明(海洋大)	10:05	P02-05 Coastal surface geostrophic current velocity observation in the Soya Strait ○張偉(北大)・江淵 直人(北大)
10:20	I18-06 流況観測で捉えた磯口ジェットの流動構造 ○和川拓(水産機構日水研)・伊藤進一(東大大気海洋研)・寛茂穂(水研機構東北水研)・清水勇吾(水産機構中央水研)・植原量行(東海大海洋)・倉賀野連(気象研)・中野俊也(気象庁)	10:20	P02-06 台風通過に伴う黒潮流路変動および紀伊水道への暖水波及について ○多田拓晃(神戸大院)・内山雄介(神戸大院)
10:35	I18-07 北西太平洋におけるフロント構造の経年変動 ○中野英之(気象研)・辻野博之(気象研)・坂本圭(気象研)・浦川昇吾(気象研)・山中吾郎(気象研)	10:35	P02-07 三陸沖のshelf-breakにおける内部潮汐の発生過程 ○仁科慧(東大大気海洋研)・田中潔(東大大気海洋研)・柳本大吾(東大大気海洋研)・西垣肇(大分大学)
10:50	I18-08 白鳳丸KH-16-3航海における亜熱帯亜寒帯混合域でのアルカリ度連続観測 ○小杉如央(気象研)・笹野大輔(気象研)・石井雅男(気象研)・岡英太郎(東海大海洋研)	10:50	P02-08 豊後水道における外洋水進入現象の数値的研究 ○久保田祥隆(愛媛大・理工)・郭新宇(愛媛大CMES)・于曉杰(愛媛大CMES)・宮澤泰正(JAMSTEC-APL)
11:05	I18-09* 黒潮統流周辺海域における水塊構造の変化と生物応答 ○鎌柄千穂(名大)・三野義尚(名大)・岡英太郎(東大)・植原量行(東海大)・根田昌典(京大)	11:05	P02-09 解像度2kmメッシュ・モデルを用いた日本沿岸海況の再現 ○坂本圭(気象研)・辻野博之(気象研)・中野英之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・山中吾郎(気象研)
11:25	S 総合討論(5分)	11:20	P02-10 遠州灘海域における表層流速場の鉛直構造 ○坂井伸一(電中研)・田中良仁(中部電力)・上原史洋(中部電力)・佐藤翔一(中部電力)
16F_I02 黒潮の海洋環境と生物生産 齊藤宏明(東大大気海洋研)・中村啓彦(鹿大水産)・小針統(鹿大水産) 吉江直樹(愛媛大CMES)・渡慶次力(宮崎水試)		16F_P02 浅海域における海洋レーダを用いた方向スペクトル推定法 ○片岡智哉(東京理科大)・永松宏(国際航業)	
11:35	I 趣旨説明 ★座長 小針統(鹿児島大)	11:35	P02-11 浅海域における海洋レーダを用いた方向スペクトル推定法 ○片岡智哉(東京理科大)・永松宏(国際航業)
11:40	I02-01* 海洋環境変動に対するマアジとブリ仔魚の成長応答 ○高橋素光(水研機構西海水研)・佐々千由紀(水研機構西海水研)	11:50	P02-12 静止海色衛星による海面塩分の高時間分解能観測 ○中田聡史(神戸大院海事)・小林志保(京大フィールド研)・石坂丞二(名大宇宙地球環境研)・林正能(名大院環境)・瀧真輝(神戸大院海事)・中嶋昌紀(大阪府立環境農林水産研)
12:00	I02-02 黒潮域の生元素動態とプランクトン生物量の特徴ー亜寒帯域および亜熱帯域との比較ー ○齊藤宏明(東大大気海洋研)・橋濱史典(海洋大院)・福田秀樹(東大大気海洋研)・小川浩史(東大大気海洋研)	12:05	S 総合討論(5分)

9月14日(水)午前

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者      アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時間	第3会場
	16F_103 南北両極域・寒冷域の環境変動に関する分野横断研究 野村大樹(北大水産)・平野大輔(極地研)・高尾信太郎(極地研) 漢那直也(北大北極センター)・小野純(JAMSTEC)
09:00	I 趣旨説明  ★座長 野村大樹(北大水産)
09:05	I03-01 大気的全エネルギー収支からみたオホーツク海の海水の役割 加藤龍太(富士通エフ・アイ・ピー)・○豊田威信(北大)
09:20	I03-02 サハラシボリニヤにおける過冷却水とフラジリアイスの生成 ○伊藤優人(北大院環境)・大島慶一郎(北大低温研)・深町康(北大低温研)
09:35	I03-03 係留観測に基づくAMSR-E薄氷厚アルゴリズムの開発とオホーツク海の海水生産量マッピング ○柏瀬陽彦(北大低温研)・大島慶一郎(北大低温研)・深町康(北大低温研)・二橋創平(苫小牧高専)  ★座長 漢那直也(北大北極セ)
09:50	I03-04 海水から海洋へ供給された鉄の存在状態と生物利用能 ○漢那直也(北大低温研)・北大北極セ)・西岡純(北大低温研)・村山愛子(北大低温研)
10:05	I03-05 北太平洋高緯度海域における硫化ジメチル(DMS)鉛直分布の10年変動 ○渡辺豊(北大院地球環境)・本間則仁(北大院環境)
10:20	I03-06 過剰窒素量指標N <sub>2</sub> *を用いた北太平洋亜寒帯海域及び南極海域における窒素収支の比較 ○中野雄登(北大院環境)・渡辺豊(北大院地球環境)・伊藤昌稚(名大院環境)・川合美千代(海洋大化学海洋)  ★座長 高尾信太郎(極地研)
10:35	I03-07 南大洋における植物プランクトン群集組成および純基礎生産力と海面pCO <sub>2</sub> の関係 ○高尾信太郎(極地研)・中岡慎一郎(国環研)・吉川久幸(北大院地球環境)・橋濱史典(海洋大)・平諱享(北大院水産)・神田稜太(海洋大)・橋田元(極地研)・鈴木光次(北大院地球環境)
10:50	I03-08 南極海沿岸ポリニヤ域におけるAMSR-E/AMSR2海水生産量データセットの作成 ○二橋創平(苫小牧高専)・大島慶一郎(北大低温研)・田村岳史(極地研)
11:05	I03-09 Weddell Sea ice variability and its potential impact on southern African climate ○森岡優志(JAMSTEC/APL)・F. Engelbrecht (CSIR/NRE)・S. K. Behera (JAMSTEC/APL)  ★座長 小野純(JAMSTEC)
11:20	I03-10 北極海チャク子陸棚線における冬季海水下の亜表層暖水輸送 ○渡邊英嗣(JAMSTEC-IACE)・小野寺丈尚太郎(JAMSTEC-IACE)・伊東素代(JAMSTEC-IACE)・西野茂人(JAMSTEC-IACE)・菊地隆(JAMSTEC-IACE)
11:35	I03-11 北極海/バロー沖の低気圧性暖水渦における二重拡散型多重貫入層 ○川口悠介(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・藤原周(JAMSTEC)・竹田大樹(東京学芸大・JAMSTEC)・伊東素代(JAMSTEC)・奥村慎也(日本海洋事業)・徳長航(日本海洋事業)
11:50	I03-12 北極海の表層混合層における乱流混合の定量化 - 鉛直熱輸送により形成された混合層直下の水温極大 - ○竹田大樹(東京学芸大院)・川口悠介(JAMSTEC)・猪上淳(極地研)・西野茂人(JAMSTEC)・前野克尚(JAMSTEC)・佐藤尚毅(東京学芸大院)

9月14日(水)午後

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者

アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時間	第1会場
	16F_I02 黒潮の海洋環境と生物生産
	齊藤宏明(東大大気海洋研)・中村啓彦(鹿大水産)・小針統(鹿大水産) 吉江直樹(愛媛大CIMES)・渡慶次力(宮崎水試)
	★座長 齊藤宏明(東大大気海洋研)
13:30	I02-03 黒潮流軸付近において現場型光散乱・透過率粒子測定計で検出された粒子の鉛直分布と粒子サイズ分布 ○山田洋輔(東大大気海洋研)・福田秀樹(東大大気海洋研)・永田俊(東大大気海洋研)
13:45	I02-04 黒潮内側域・外側域におけるPOM窒素同位体比の季節・経年変動 ○小笠恒夫(水研機構国際水研)・市川忠史(水研機構東北水研)・杉崎広哉(水研機構中央水研)
14:00	I02-05 2013~2015年3月の東シナ海南部の黒潮水域におけるピコ植物プランクトン群集の分布 ○長谷川徹(水研機構西海水研)・北島聡(水研機構西海水研)・清本容子(水研機構西海水研)・山田東也(水研機構西海水研)
14:15	I02-06 秋季のトカラ海峡周辺における低次生態系の時空間分布 ○吉江直樹(愛媛大沿岸セ)・中川美和(愛媛大沿岸セ)・武藤玲央(愛媛大沿岸セ)・小針統(鹿大水産)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)
	★座長 奥西武(水産研究教育・東北水研)
14:30	I02-07 夏季の黒潮周辺海域における仔稚魚を支える食物網 ○岡崎雄二(水研機構東北水研)・宮本洋臣(水研機構東北水研)・日高清隆(水産機構中央水研)・福田秀樹(東大大気海洋研)
14:45	I02-08 日向灘沿岸域における表層水質の時空間変動特性 ○渡慶次力(宮崎水試)・児玉武稔(日水研)・清本容子(西海水研)・市川忠史(東北水研)
15:00	I02-09 冬季北部薩南海域表層における仔稚魚の群集組成と分布 ○橋本瞭(鹿大水産)・久米元(鹿大水産)・望岡典隆(九大農)・小針統(鹿大水産)
15:15	I02-10 宮崎県沿岸に到達する東シナ海産アカアマダイ卵・仔稚魚の輸送過程 ○石川和雄(東大院)・中村啓彦(鹿大水産)・伊藤幸彦(東大院)・仁科文子(鹿大水産)・齋藤友則(宮崎県水試)・渡慶次力(宮崎県水試)
15:30	S 総合討論(5分)
	16F_I04 縁辺海周辺で起こる混合と西部北太平洋の物理・化学・生物過程
	西岡純(北大低温研)・吉川裕(京大理)・原田尚美(JAMSTEC) 郭新宇(愛媛大CIMES)
15:40	I 趣旨説明
	★座長 郭新宇(愛媛大)
15:45	I04-01* 西部北太平洋縁辺海におけるシネココッカス群集の地理的差異 ○L. Hongbin (香港科技大)・X. Xiaomin (香港科技大)
16:05	I04-02 トカラ海峡における流れと乱流混合 ○堤英輔(九大応力研)・松野健(九大応力研)・千手智晴(九大応力研)・李根宗(九大応力研)・広瀬直毅(九大応力研)・中村啓彦(鹿大水産)・仁科文子(鹿大水産)・長谷川大介(水研機構東北水研)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)
16:20	I04-03 西部北極海の高気圧渦に補足された近慣性内部重力波の碎波 II ○川口悠介(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・猪上淳(極地研)・竹田大樹(東京学芸大)・JAMSTEC)・前野克尚(日本海洋事業)・JAMSTEC)・大島和裕(JAMSTEC)
16:35	I04-04 沿岸親潮の流量変動に伴う陸棚域の海洋構造の変化 ○日下彰(水研機構中央水研)・清水勇吾(水研機構中央水研)・佐藤充(北海道立/釧路水産試)・吉田次郎(海洋大)

開始時間	第2会場
	16F_I08 有明海・八代海の環境変動—COMPAS等—
	速水祐一(佐賀大低地センター)・和田実(長大水産環境) 松永信博(九大総理工)
13:30	I 趣旨説明
	★座長 速水祐一(佐賀大)
13:35	I08-01* 有明海に流入する河川水の風応答特性 ○松永信博(九大総理工)・神崎真人(山口大院創成科学)・杉原裕司(九大総理工)・李洪源(山口大院創成科学)・千葉賢(四日市大環境情報)
13:55	I08-02 諫早湾における流速の連続観測 ○田井明(九大)・速水祐一(佐賀大)・大庭卓也(JFEエンジニアリング)・多田彰秀(長大)・矢野真一郎(九大)・小松利光(九大)
	★座長 松永信博(九大)
14:10	I08-03 有明海における内部波の数値実験 ○堤英輔(九大応力研)・松野健(九大応力研)
14:25	I08-04 諫早湾低DO水塊の挙動・有明海奥部の底層DO濃度への影響 ○山口創一(九大)・速水祐一(佐賀大)
14:40	I08-05 有明海奥部におけるCOD・DIN収支の長期変化 ○速水祐一(佐賀大)
14:55	I08-06 海底堆積物の変化から推測される有明海奥部海域の潮流変化と赤潮発生のメカニズム ○堤裕昭(熊本県大環境共生)・小森田智大(熊本県大環境共生)・門谷茂(北大院環境)・小松利光(九大院工)
	★座長 和田実(長崎大)
15:10	I08-07 諫早湾干拓調整池からの排水が湾内の物質循環過程に与える影響 ○小森田智大(熊本県大)・堤裕昭(熊本県大)・石松将武(熊本県大)・Wachirah Jaingam(熊本県大)・梅原亮(広島大)・田井明(九大)・高橋統(保健科学大)
15:25	I08-08 諫早湾における底質環境の傾度に応じた食物網構造の変化 ○石松将武(熊本県大)・小森田智大(熊本県大)・W. Jaingam(熊本県大)・堤裕昭(熊本県大)
15:40	I08-09 有明海湾奥西部の鹿島川感潮域における高栄養塩・高クロロフィル水塊と沿岸の冬季珪藻赤潮との関係 ○山口聖(東大院)・松原賢(水研機構瀬戸内水研)・増田裕二(佐賀県有明水産振興セ)・三根崇幸(佐賀県有明水産振興セ)・伊藤史郎(佐賀県有明水産振興セ)
15:55	I08-10 <i>Skeletonema</i> 属珪藻の種判別とそれを利用した有明海-筑後川感潮河道における種組成の調査 ○片野俊也(海洋大院)・山田真知子(福岡女子大)・濱崎智美(福岡女子大)・大坪蘭子(福岡女子大)・横山勝英(首都大学)・吉野健児(佐賀大学)
16:10	S 総合討論(5分)
	16F_I12 沿岸の光環境と一次生産
	作野裕司(広大)・山口一岩(香川大農)・石坂丞二(名大宇宙地球環境研)
16:20	I 趣旨説明
	★座長 山口一岩(香川大)
16:25	I12-01 植物プランクトン色素と多波長励起蛍光光度計で測定した伊勢湾における小型藍藻類の現存量増加 ○石坂丞二(名大ISEE)・谷川浩司(名大環境)・伊吹理沙(名大環境)・林正能(名大環境)・中村亨(三重大生物資源)・二ノ方圭介(愛知県水試)
16:40	I12-02 橋磨灘沖合における秋季の高いChl- <i>a</i> 濃度の発生と栄養塩・光環境 ○山口一岩(香川大)・橋本淳平(香川大)・朝日後雅(香川大)・一見和彦(香川大)・多田邦尚(香川大)

9月14日(水)午後

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者      アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時間	第3会場
	<p>16F_I03 南北両極域・寒冷域の環境変動に関する分野横断研究</p> <p>野村大樹(北大水産)・平野大輔(極地研)・高尾信太郎(極地研)            漢那直也(北大北極センター)・小野純(JAMSTEC)</p> <p>★座長 平野大輔(極地研)</p>
13:30	<p>I03-13* 氷河・氷床と海洋・湖の相互作用            ○杉山慎(北大)</p>
13:50	<p>I03-14 グリーンランド氷床西部沿岸全域における高濃度海水域の変動            ○大橋良彦(北大院環境)・青木茂(北大低温研)・杉山慎(北大低温研)・飯田高            大(北大水産)</p>
14:05	<p>I03-15 現場観測による白瀬氷河棚氷底面融解の実態把握            ○平野大輔(極地研)・田村岳史(極地研)・牛尾収輝(極地研)・大島慶一郎(北            大低温研)・青木茂(北大低温研)</p>
14:20	<p>S 総合討論(5分)</p>
	<p>16F_P01 数ヶ月から数10年先の気候変動予測と海洋・海水の役割</p> <p>土井威志(JAMSTEC)・藤井陽介(気象研)・中野渡拓也(極地研)</p>
14:30	<p>I 趣旨説明</p> <p>★座長 土井威志(JAMSTEC)</p>
14:35	<p>P01-01* 今世紀初めの10年規模気候変動とその予測の再考            ○望月崇(JAMSTEC)・木本昌秀(東大大気海洋研)・渡部雅浩(東大大気海洋            研)</p>
14:55	<p>P01-02 北太平洋亜寒帯フロントに見られる準定常ジェットの10年規模変動            ○中野渡拓也(極地研)・三寺史夫(北大低温研)・田口文明(JAMSTEC)・見延            庄士郎(北大院理)</p>
15:10	<p>P01-03 冬季大気場のメモリーとしての北極海水と海水の数ヶ月予測            ○木村詞明(東京大学)・羽角博康(東京大学)・山口一(東京大学)</p>
15:25	<p>P01-04 冬季オホーツク海におけるAXBT観測(II)            ○板野稔久(防衛大)</p>
15:40	<p>P01-05 Real-Time Ocean Reanalysis Intercomparison Project            Y. Xue (NOAA/NCEP)・C. Wen (NOAA/NCEP)・○藤井陽介(気象研)・石川一            郎(気象庁)・A. Kumar (NOAA/NCEP)・M. Balmaseda (ECMWF)・G. Vecchi            (NOAA/GFDL)・G. Vernieres (NASA/GSFC)・O. Alves (ABOM)・M. Martin            (UKMO)・C. Desportes (Mercator Ocean)・T. Lee (NASA/JPL)・D. Legler            (NOAA/CPO)・D. DeWitt (NOAA/NCEP)</p>
15:55	<p>P01-06 On the influence of GCM biases on seasonal prediction skill            ○I. Richter (JAMSTEC)・土井威志(JAMSTEC)・S. Behera (JAMSTEC)</p>
16:10	<p>P01-07 気象研大気海洋モデル(60km-AOGCM)における強い台風頻度と将来変化            ○尾形友道(筑波大学)・足立恭将(気象庁)・水田亮(気象研)・尾瀬智昭(気象            研)</p>
16:25	<p>P01-08 海洋亜表層観測データを用いた初期値補正とインド洋ダイポールモード現象            の予測精度向上について            ○土井威志(JAMSTEC/APL)・A. Storto (CMCC)・S. Behera            (JAMSTEC/APL)・山形俊男(JAMSTEC/APL)</p>
16:40	<p>S 総合討論(5分)</p>



9月14日(水)午後

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者

アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時間	第1会場	開始時間	第2会場
	★座長 西岡純(北大低温)		
16:50	I04-05 親潮周辺海域における春季ブルーム形成珪藻の動態 ○桑田晃(水研機構東北水研)・渡辺剛(水研機構東北水研)	16:55	I12-03 ベンゲラ沿岸湧昇域における海色、懸濁粒子粒径分布、植物プランクトン群集構造及びChl <i>a</i> 間の相互関係 ○平田貴文(北大)・N. Hardman-Mountford (CSIRO)・J. Aiken (Plymouth Mar. Lab.)・R. Barlow (Bayworld Centre for Res. & Edu.)・S. Bernard (U. Capetown / CSIRO)・増田良帆(北大)・J. Fishwick (Plymouth Mar. Lab.)・V. Martinez-Vicente (Plymouth Mar. Lab.)・R. Brewin (Plymouth Mar. Lab.)・山中康裕(北大)
17:05	I04-06 オホーツク海サハリン沖における珪藻フラックス変化 ○岡崎裕典(九大理)・中村広基(九大理)・今野進(MWJ)・中塚武(地球研)	17:10	I12-04 サンゴ礁海域の光環境とサンゴ分布 ○亀田卓彦(水研機構中央水研)・福岡弘紀(水研機構西海水研)・山下洋(水研機構西海水研亜熱帯セ)・鈴木豪(水研機構西海水研亜熱帯セ)
17:20	I04-07 ロシア船を用いた親潮源流域の観測研究 - 航海の概要と親潮上流の栄養物質分布 - ○西岡純(北大低温研)・安田一郎(東大大気海洋研)・小野敦也(北大低温研)・中村知裕(北大低温研)・鈴木光次(北大院地球環境)・渡辺豊(北大院地球環境)・山下洋平(北大院地球環境)・平譯 享(北大院水産)・Liu Hongbin (香港科技大)・藤尾伸三(東大大気海洋研)・柳本大吾(東大大気海洋研)・田中雄大(東大大気海洋研)・原田尚美(JAMSTEC)・関幸(北大低温研)・岡崎裕典(九大理)・長尾誠也(金沢大低レベル放射能実験施設)・井上睦夫(金沢大低レベル放射能実験施設)・小畑元(東大大気海洋研)・田副博文(弘前大)・小川浩史(東大大気海洋研)・宗林留美(静岡大)・三寺史夫(北大低温研)・江淵直人(北大低温研)・若土正暁(北大低温研)・Y. N. Volkov (ロシア極東海洋気象学研)	17:25	★座長 作野裕司(広島大)
17:35	I04-08 千島ブツツル海峡での乱流観測:ロシア船マルタノフスキー観測から ○安田一郎(東大大気海洋研)・田中雄大(東大大気海洋研)・柳本大吾(東大大気海洋研)・藤尾伸三(東大大気海洋研)・後藤恭敬(東大大気海洋研)・西岡純(北大低温研)・Y.Volkov (ロシア極東水文気象研)	17:25	<u>I12-05</u> 現場と静止海色衛星データを用いた大坂湾における季節内から日変化までの赤潮動態の解析 ○中村一平(神戸大院海事)・中田聡史(神戸大院海事)・石坂丞二(名大宇宙地球環境研)・小林志保(京大フィールド研)・中嶋昌紀(大阪府立環境農林水産研)・瀧真輝(神戸大院海事)・林美鶴(神戸大内海セ)
17:50	<u>I04-09</u> 北太平洋亜寒帯海域の海洋酸性化に対するオホーツク海の緩衝作用 ○李勳豊(北大院環境)・渡辺豊(北大院地球環境)・西岡純(北大低温研)	17:40	I12-06 東京湾でのクロロフィル <i>a</i> 濃度の現場観測値と衛星推定値の比較 ○虎谷充浩(東海大学)
18:05	S 総合討論(5分)	17:55	I12-07 静止衛星GOCIによる福山沖の光環境推定 ○作野裕司(広島大)・王作敏(広島大)
		18:10	S 総合討論(10分)

9月14日(水)午後

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者

アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

第3会場	
16F.113 海洋酸性化と温暖化の生態系への影響評価	
小笠恒夫(国際水研)・藤井賢彦(北大地球環境)・芳村毅(電中研)	
16:50	I 趣旨説明  ★座長 小笠恒夫(国際水研)
16:55	113-01 数値実験による東シナ海カタクチイワシの温暖化影響評価 ○伊藤進一(東大大気海洋研)・小松幸生(東大大気海洋研)・北島聡(水研機構 西海水研)・(水研機構中央水研)・吉江直樹(愛媛大沿岸セ)・奥西武(水研機構 東北水研)・高橋素光(水研機構西海水研)・長谷川徹(水研機構西海水研)・瀨 藤聡(水研機構中央水研)・米田道夫(水研機構瀬戸内水研)
17:10	113-02 北太平洋高緯度海域における海洋酸性化の20年変動 ○渡辺豊(北大院地球環境)・李勅豊(北大院環境)・脇田昌英(JAMSTEC)
17:25	113-03 ナチュラルアナログによる海洋酸性化の研究 ○下島公紀(海洋大)
17:40	113-04 海洋酸性化の影響評価のための浮遊性有孔虫の個体別密度測定法 ○木元克典(JAMSTEC)・中村由里子(JAMSTEC)・脇田昌英(JAMSTEC)・原田 尚美(JAMSTEC)・佐々木理(東北大総合博物館)
17:55	113-05 海洋酸性化に係る情報基盤の構築に向けて ○角田智彦(笹川平和財団)・中村修子(笹川平和財団)・古川恵太(笹川平和財 団)
18:10	S 総合討論(10分)

## ポスターセッション

ポスター会場 第4会場 (共通教育棟1号館2階122, 124, 125号講義室)

展示期間 9月12日(月)10:00 ~ 9月14日(水)16:00

立ち会い説明 9月12日(月) 12:30 ~ 14:00

セッションB01, B02, C01, P04, P06, P07, I01, I05, I06, I07, I09, I10, I14, I16, I17のポスター発表およびポスターイベント

9月13日(水) 12:30 ~ 14:00

セッションP02, P03, I02, I03, I04, I08, I12, I13, I15, I18, I20, I21のポスター発表

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者

### 16F\_B01 海洋食物網の再構築

B01-P1 亜寒帯性大型カイアシ類 *Neocalanus cristatus* の摂餌能力

○高橋一生(東大院農学生命)・西部裕一郎(東大気海洋研)・一宮睦雄(熊本県大環境共生)・岡崎雄二(水研機構東北水研)・佐藤光秀(東大院農学生命)

### 16F\_B02 海洋生物(基盤・萌芽)

B02-P1 クラゲパッチの追跡観測とシミュレーション結果の比較

○仲敷憲和(電中研)・野方靖行(電中研)・鈴木健太郎(電中研)・坪野考樹(電中研)・濱田稔(中部電力)

### 16F\_C01 海洋化学(基盤・萌芽)

C01-P1 沿岸域の都市化に伴う東京湾の炭素循環変化

○久保篤史(海洋大)・神田穰太(海洋大)

C01-P2 長光路吸光度分析法を用いたヒ酸塩、リン酸塩および粒状ヒ素、粒状リンの高感度計測

○橋濱史典(海洋大院)・諏訪修平(海洋大院)・神田穰太(海洋大院)

C01-P3 コロイド粒子の凝集・沈降過程のモデリング

○三角和弘(電中研)・A. Burd (U. Georgia at Athens)・M. Long (National Center for Atmospheric Research)・J. K. Moore (U. California at Irvine)・K. Lindsay (National Center for Atmospheric Research)・津旨大輔(電中研)・坪野考樹(電中研)

C01-P4 北太平洋における表面海水中のプルトニウム濃度及び同位体比の分布と移行過程

○山田正俊(弘前大)・田副博文(弘前大)・鄭建(量子線機構)

C01-P5 太平洋の西経170度線に沿った溶存微量金属の南北分布

○武田重信(長大院水産)

C01-P6 濾過海水中に存在する粒子

○原成光(宮崎国際大)・小川浩史(東大気海洋研)・福田秀樹(東大気海洋研)

C01-P7 福島沿岸域で採取した海水とプランクトンネット試料中の放射性セシウム濃度の時間変化と要因

○福田美保(放射線医学研)・青野辰雄(放射線医学研)・山崎慎之介(放射線医学研)・伊藤友加里(海洋大)・石丸隆(海洋大)・神田穰太(海洋大)・早乙女忠弘(福島県農林水産部)・山田学(福島水試)・山邊遼昭文(福島水試)

C01-P8 太平洋域のpCO<sub>2</sub>経年傾向と年々変動要因

○中岡慎一郎(環境研)・野尻幸宏(弘前大)・安中さやか(JAMSTEC)・Z. Jiye(環境研)・林一宏(環境研)・小笠恒夫(国際水研)

### 16F\_I01 海洋生態系の統合的理解: 生物多様性から物質循環まで

I01-P1 北海道周辺4海域におけるマクロ動物プランクトンバイオマスと種組成の海域間比較

富山皓介(静岡県)・松野孝平(豪州南極局)・阿部義之(北大院)・嶋田宏(北海道立中央水試)・山口篤(北大院)

I01-P2 河川からの栄養塩流入を仮定した生態系モデルによる2次元パターン形成の研究

○黒田雄斗(富山大院)・松浦知徳(富山大院)

I01-P3 元素組成の異なる植物プランクトン由来の有機物の分解特性

○藤田竜輔(長大院)・梅澤有(長大院)・尾崎健史(長大院)・佐賀泉)・野崎龍(長大院)・直江留美(長大院)・武田重信(長大院)

I01-P4 西部北極海における微量金属(鉄、マンガン、ニッケル、亜鉛、カドミウム)の輸送メカニズム

○近藤能子(長大院)・小畑元(大気海洋研)・日置菜々子(北大院水産)・大木淳之(北大院水産)・西野茂人(JAMSTEC)・菊地隆(JAMSTEC)・久万健志(北大院水産)

I01-P5 太平洋における動物プランクトンと窒素固定菌の共存

K. Md Azimuddin(東大気海洋研)・平井惇也(水研機構中央水研)・鈴木翔太郎(東大気海洋研)・Md. N. Haider(東大気海洋研)・立花愛子(東大気海洋研)・渡辺敬吾(東大気海洋研)・喜多村稔(JAMSTEC)・橋濱史典(海洋大院)・高橋一生(東大院農学生命)・○浜崎恒二(東大気海洋研)

I01-P6 北太平洋表層における硝酸塩と全炭酸の空間分布とその変動要因

○林一宏(環境研)・中岡慎一郎(環境研)・野尻幸宏(弘前大)

I01-P7 混合層の炭素収支から見積もられた西部北太平洋亜寒帯域・亜熱帯域における有機炭素の輸送フラックス

○脇田昌英(JAMSTEC)・本多牧生(JAMSTEC)・松本和彦(JAMSTEC)・藤木徹一(JAMSTEC)・川上創(JAMSTEC)・安中さやか(JAMSTEC)・笹井義一(JAMSTEC)・鋤柄千穂(名大)・内宮万里央(理化学研)・喜多村稔(JAMSTEC)・小針統(鹿大水産)・三野義尚(名大)・永野憲(JAMSTEC)・渡邊修一(JAMSTEC)・才野敏郎

I01-P8 メタンハイドレート賦存域のベントス群集構造と食物網解析

○福田朱里(明大)・藤麗未(明大)・幸塚麻里子(東京大学)・鈴木庸平(東京大学)・沼波秀樹(東京家政学院大)・松本良(明大)

I01-P9 Impact of physiological flexibility of phytoplankton on modeled primary production

○笹井義一(JAMSTEC)・S. L. Smith (JAMSTEC)

16F_I02	黒潮の海洋環境と生物生産
I02-P1	高解像度漂流プイによる黒潮域における水平拡散係数のスケール依存性 ○小松幸生(東大院新領域)・廣江豊(水研セ中央水研)
I02-P2	東シナ海における前線渦の栄養塩輸送の定量化 ○武田雄大(愛媛大院)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)・笹井 義一(JAMSTEC)
I02-P3	黒潮源流域における動物プランクトンの群集構造と生産力 ○小針統(鹿大)・川渕孝博(鹿大)・牧原渉(鹿大)・佐藤希恵(鹿大)・久米元(鹿大)
I02-P4	冬季の九州南西部黒潮域における中深層性魚類仔魚の同位体比の変動 ○梅衛平(長大院水産)・梅澤有(長大院水産)・佐々千由紀(西海区水研)
I02-P5	2000年代のマサバ資源量に関わる黒潮統流・親潮・混合水域の海洋環境変動 ○金子仁(水研機構東北水研)・奥西武(水研機構東北水研)・瀬藤聡(水研機構中央水研)・黒田寛(水研機構北水研)・伊藤幸彦(東大大気海洋研)・瀬藤慎也(JAMSTEC-RGCG)・長谷川大介(水研機構東北水研)
I02-P6	黒潮統流南縁における低気圧性渦周辺の硝酸塩供給機構 ○奥西武(水研機構東北水研)・金子仁(水研機構東北水研)・伊藤幸彦(東大大気海洋研)・瀬藤慎也(JAMSTEC-RIGC)・瀬藤 聡(水産機構中央水研)・黒田 寛(水産機構北水研)・吉江直樹(愛媛大)
16F_I03	南北両極域・寒冷域の環境変動に関する分野横断研究
I03-P1	気候モデルMIROCを用いた北極海の海水変動と予測可能性 ○小野純(JAMSTEC)・建部洋晶(JAMSTEC)・小室芳樹(JAMSTEC)・野津雅人(首都大学)・石井正好(気象研)
I03-P2	ラグランジュ粒子追跡解析手法を用いた南大洋における栄養塩輸送量の推定 ○遠山勝也(気象研)・K. Rodgers (Princeton Univ.)・B. Blanke (CNRS/IFREMER/UBO)・O. Aumont (LOCEAN)・D. Iudicone (Stazione Zoologica Anton Dohrn)・石井雅男(気象研)
I03-P3	ベーリング海峡移流熱がチャクチ海の太陽放射加熱に与える影響 ○塚田雄志郎(北大院水産)・上野洋路(北大院水産)・太田直紀(北大院環境)・伊東素代(JAMSTEC)・渡邊英嗣(JAMSTEC)・菊地隆(JAMSTEC)・西野茂人(JAMSTEC)・溝端浩平(海洋大科)
I03-P4	複合衛星観測によるチャクチ海およびポーフォート海沿岸域における海面塩分分布の変動とその影響 ○溝端浩平(海洋大学術研究院)・佐藤平理(海洋大院)
I03-P5	室内実験による海水表面でのプロモホルム生成機構の解明 ○野村大樹(北大院水産)・大木淳之(北大院水産)・P. Assmy (ノルウェー極地研)・今井良輔(北大水産)
I03-P6	AMSR-Eデータを用いた北極海のメルトボンド検出に関する研究 ○田中康弘(北見工大院)・館山一孝(北見工大)・亀田貴雄(北見工大)
16F_I04	縁辺海周辺で起こる混合と西部北太平洋の物理・化学・生物過程
I04-P1	東シナ海男女群島近傍海域における表層の栄養塩動態 ○湯浅大輔(長大院)・江藤祐輔・近藤能子(長大院)・武田重信(長大院)
I04-P2	西部北太平洋におけるフレキシブル植物プランクトンモデルの有用性(古典的なNPZD-ChIモデルとの比較から) ○C. Bingzhang (JAMSTEC)・S. L. Smith (JAMSTEC)
I04-P3	Biological Parameter Estimation for Chub Mackerel ( <i>Scomber japonicus</i> ) Growth Model ○G. Chenying (東大大気海洋研)・伊藤進一(東大大気海洋研)
I04-P4	トカラ列島周辺海域における硝酸塩鉛直乱流拡散フラックスの直接観測 ○長谷川大介(水研機構東北水研)・堤英輔(九大応力研)・松野健(九大応力研)・千手智晴(九大応力研)・中村啓彦(鹿大水産)・小針統(鹿大水産)・仁科文子(鹿大水産)・吉江直樹(愛媛大沿岸セ)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)
I04-P5	ウルフ海峡での係留・乱流観測 ○田中雄大(東大大気海洋研)・柳本大吾(東大大気海洋研)・安田一郎(東大大気海洋研)・藤尾伸三(東大大気海洋研)・後藤恭敬(東大大気海洋研)・西岡純(北大低温研)・Y. Volkov (ロシア極東水文気象研)
16F_I05	中緯度大気海洋相互作用
I05-P1	夏季日本海の海水温が降水量に及ぼす影響について ○飯塚聡(防災科学技研)
I05-P2	6月の東シナ海における海面水温の経年変動に対する大気応答 ○山田裕子(北大院)・佐々木克徳(北大院)
I05-P3	渦相関観測システムがとらえた乱流フラックス～夏季の海面水温の表面加熱との関係～ ○安藤雄太(三重大院)・立花義裕(三重大院)・根田昌典(京大院)・前川陽一(三重大院)・中村亨(三重大院)・岡田果林(三重大院)・奥村順哉(三重大院)
16F_I06	熱帯域の大気海洋変動
I06-P1	熱帯海洋でのエクマン・パンピング駆動モデルIV: アジョイント後方積分版を用いた感度解析 ○小守信正(JAMSTEC)・見延庄士郎(北大)
I06-P2	1990年代と2000年代における熱帯太平洋準10年スケール変動と経年スケール変動の間に見られる関係 ○長谷川拓也(JAMSTEC)・永野憲(JAMSTEC)・中野俊也(気象庁)
I06-P3	東部赤道インド洋における季節内スケールの塩分変動とその海面水温への影響 ○堀井孝憲(JAMSTEC)・植木巖(JAMSTEC)・安藤健太郎(JAMSTEC)・長谷川拓也(JAMSTEC)・水野恵介(JAMSTEC)・清木亜矢子(JAMSTEC)
16F_I07	縁辺海・沿岸域における力学・生物過程・物質循環
I07-P1	日本海における春季ブルームの位相差について ○伊藤雅(水研機構日水研)・児玉武稔(水研機構日水研)・和川拓(水研機構日水研)・井桁庸介(水研機構日水研)
I07-P2	船舶データを用いた瀬戸内海西部における海色衛星データの精度評価 ○中川美和(愛媛大院)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)・吉江直樹(愛媛大沿岸セ)

- I07-P3 松永湾におけるアサリ浮遊幼生の動態  
○高橋暁(産総研地質情報)・浜口昌巳(水研セ瀬戸内水研)・伊藤篤(水研セ瀬戸内水研)
- I07-P4 対馬海峡通過流量の経年変動  
○武藤玲央(愛媛大院)・郭新宇(愛媛大沿岸セ)・宮澤泰正(JAMSTEC)

16F\_I08 有明海・八代海の環境変動—COMPAS等—

- I08-P1 有明海産ビゼンクラゲの発生指標構築の試み  
○藤井直紀(佐賀大低平地沿岸セ)・吉野健児(佐賀大低平地沿岸セ)・木村圭(佐賀大低平地沿岸セ)・速水祐一(佐賀大低平地沿岸セ)
- I08-P2 五島灘から有明海における動植物プランクトンの出現状況  
○鈴木利一(長大)・荒川佑一(長大)・大貫友祥(長大)・金原好美(長大)
- I08-P3 八代海における有害鞭毛藻 *Chattonella* 赤潮の発生・非発生要因  
○鬼塚剛(水産機構瀬水研)・紫加田知幸(水産機構瀬水研)・青木一弘(水産機構中央水研)・清水学(水産機構本部)・吉村直晃(熊本水研セ)・櫻田清成(熊本水研セ)

16F\_I09 実用的な海洋の予測手法とその利用

- I09-P1 重みづけIAU法による予測精度向上の試み  
○瀬藤聡(中央水産研究所)・黒田寛(水産機構北水研)・高橋大介(水産機構北水研)・奥西武(水研機構東北水研)・寛茂穂(水研機構東北水研)・長谷川大介(水研機構東北水研)・金子仁(水研機構東北水研)・東屋知範(水産機構北水研)・廣江豊(中央水産研究所)・清水勇吾(中央水産研究所)・山崎恵市(中央水産研究所)・日高清隆(中央水産研究所)
- I09-P2 北西太平洋海洋データ同化・予測システム(MOVE-4DVAR)のパフォーマンス評価  
○高槻靖(気象研)・碓氷典久(気象研)・坂本圭(気象研)・平原幹俊(気象研)・檜垣将和(気象研)
- I09-P3 日本周辺の爆弾低気圧に引き起こされる波浪の検証  
○北祐樹(東大院)・早稲田卓爾(東大院)・A. Webb (東大院)
- I09-P4 データ同化を用いた高解像度海面水温プロダクトの作成  
○日原勉(JAMSTEC)・宮澤泰正(JAMSTEC)・美山透(JAMSTEC)・可知美佐子(JAXA)・栗原幸雄(JAXA)・村上浩(JAXA)

16F\_I10 海洋再解析の利活用

- I10-P1 FRA-ROMS再解析値に対する観測データの感度  
○瀬藤聡(中央水産研究所)・黒田寛(水産機構北水研)・高橋大介(水産機構北水研)・東屋知範(水産機構北水研)・奥西武(水研機構東北水研)・寛茂穂(水研機構東北水研)・長谷川大介(水研機構東北水研)・金子仁(水研機構東北水研)・廣江豊(中央水産研究所)・清水勇吾(中央水産研究所)・山崎恵市(中央水産研究所)・日高清隆(中央水産研究所)
- I10-P2 春季黒潮続流域における黒潮-親潮二層構造の分布とChl-*a*濃度経年変動  
○西川悠(JAMSTEC)・碓氷典久(気象研)・蒲地政文(JAMSTEC)・田中裕介(JAMSTEC)・石川洋一(JAMSTEC)
- I10-P3 潮汐エネルギー分布を考慮した準全球長期海洋環境再現実験  
○長船哲史(JAMSTEC)・増田周平(JAMSTEC)・杉浦望実(JAMSTEC)・土居知将(JAMSTEC)

16F\_I11 海洋プラスチック問題

ポスター発表なし

16F\_I12 沿岸の光環境と一次生産

- I12-P1 伊勢湾における衛星クロロフィル*a*濃度の分布パターンとHFレーダで得られた表層流動場の関係  
○永沼元(名大院環境)・林正能(名大院環境)・相木秀則(名大宇宙地球環境研)・石坂丞二(名大宇宙地球環境研)
- I12-P2 水柱内の植物プランクトンによる吸収PARの推定  
○平譯享(北大院)・R. Frouin (SIO/UCSD)
- I12-P3 海洋の光環境の衛星観測: GCOM-Cの利用に向けて  
○村上浩(JAXA)・R. Frouin (SIO/UCSD)

16F\_I13 海洋酸性化と温暖化の生態系への影響評価

- I13-P1 北極海カナダ海盆域上層における炭酸カルシウム飽和度の季節変動  
○長谷川美香(海洋大院)・川合美千代(海洋大院)・M. DeGrandpre (モンタナ大学)
- I13-P2 三陸沖から西部北太平洋亜寒帯域における表面海水の酸性化傾向  
○飯田洋介(気象庁)・延与和敬(気象庁)・増田真次(気象庁)・小嶋惇(気象庁)・中野俊也(気象庁)・石井雅男(気象研)

16F\_I14 サブメソ・メソスケール変動

- I14-P1 北太平洋東部亜熱帯域のサブメソスケール現象の生成要因  
○佐々木英治(JAMSTEC-APL)・P. Klein (IFREMER)・笹井義一(JAMSTEC-RCGC)

16F\_I15 太平洋深層循環の全容解明に向けて

- I15-P1 北太平洋におけるネオジム同位体比分布とその支配要因  
○田副博文(弘前大)・山形武靖(日大文理)・永井尚生(日大文理)・小畑元(東大大気海洋研)
- I15-P2 アルゴ観測網を用いた北太平洋中深層を中心とした循環の再検討  
○瀨瀬慎也(JAMSTEC)
- I15-P3 深層循環に対する海底熱源の影響についての再検証  
○浦川昇吾(気象研)・辻野博之(気象研)・中野英之(気象研)・坂本圭(気象研)・山中吾郎(気象研)
- I15-P4 太平洋深層循環の高解像度モデリング  
○川崎高雄(東大大気海洋研)・建部洋晶(JAMSTEC創生PT)

16F_I16	海洋学におけるオープンサイエンスとデータ公開 ポスター発表なし
16F_I17	海洋塩分
I17-P1	海面塩分の季節変動性 ○野中正見(JAMSTEC)・細田滋毅(JAMSTEC)・N. Schneider (ハワイ大学国際太平洋研究セ)
16F_I18	黒潮続流周辺海域における現場観測
I18-P1	3隻同時観測で捕らえられた霧の黒潮続流海洋へのフィードバック ○西川はつみ(北大低温研)・立花義裕(三重大)・川合義美(JAMSTEC)・吉岡真由美(名大)・中村尚(東京大学)
I18-P2	緩和渦集積法による海洋大気間のCH <sub>4</sub> とCO <sub>2</sub> 交換量測定 近藤文義(海保大)・小宮秀治郎(明大院)・青木伸輔(明大院)・土井俊弘(明大院)・松本良(明大)・植松光夫(東京大学)・○登尾浩助(明大)
I18-P3	晩冬期における亜寒帯水温前線に対する大気下層の応答 ○川合義美(JAMSTEC)・西川はつみ(北大環オホーツク研セ)・立花義裕(三重大院生物資源)・岡英太郎(東大気海洋研)
16F_I19	日本の海洋再生可能エネルギー ポスター発表なし
16F_I20	海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題
I20-P1	有明海(肥前鹿島)における海洋教育の取り組み ○藤井直紀(佐賀大低平地沿岸セ)・中村安弘(鹿島市干潟展望館)・永池守(鹿島市生涯学習・文化財団)
16F_I21	海洋科学総合
I21-P1	海洋中深層における連続モニタリング時のセンサーへの生物付着について ○山田奈海葉(産総研地質情報)・鶴島修夫(産総研地質情報)・塚崎あゆみ(産総研地質情報)・鈴木昌弘(産総研地質情報)
I21-P2	フィリピン東方海域における表層海洋構造とクロロフィル 藤田知則(東海大海洋)・○植原量行(東海大海洋)・酒井光夫(水研セ東北水研)・若林敏江(水大校)・加藤慶樹(水研セ開発セ)・D. Vijai(水研セ東北水研)
I21-P3	高分解能大気海洋結合モデルを用いた海洋混合層実験 ○佐々木亘(JAMSTEC)・大西領(JAMSTEC)・後藤浩二(日本電気)・石川洋一(JAMSTEC)・高橋桂子(JAMSTEC)
I21-P4	漂流ブイによる海洋表層CO <sub>2</sub> 分圧の中長期モニタリング ○村田昌彦(JAMSTEC)・増田周平(JAMSTEC)・中野喜之(JAMSTEC)・安中さやか(JAMSTEC)・笹岡晃征(JAMSTEC)・脇田昌英(JAMSTEC)
16F_P01	数ヶ月から数10年先の気候変動予測と海洋・海氷の役割 ポスター発表なし
16F_P02	沿岸の海洋物理学 ー理論・観測・モデリング
P02-P1	三陸内湾域における波浪と沖合海上風との関係 ○小松幸生(東大院新領域)・田中潔(東大気海洋研)
P02-P2	自律型海洋観測装置(AOV)の性能と観測の概要 西村一星(海上保安庁)・増田貴仁(海上保安庁)・糸井洋人(海上保安庁)・○松坂真衣(海上保安庁)・楠本仁麦(ハイドロシステム開発)・佐藤明弘(中国塗料)・中川貴裕(カナエ)
P02-P3	ALOS-2/PALSAR-2衛星画像を用いた波浪の空間挙動の推定 ー日本海側海域の比較解析をもとにー ○西村悠希(富山大院)・松浦知徳(富山大院)
P02-P4	高解像度海洋モデルに見られた富山湾における近慣性内部波の伝播 井桁庸介(水研機構日水研)・○久賀みづき(水研機構日水研)・広瀬直毅(九大応力研)
P02-P5	大槌湾のモデリングにおける領域気象モデルを利用した海面境界条件の整備 ○坂本天(東京大学)・万田敦昌(三重大)・羽角博康(東京大学)・田中潔(東京大学)
P02-P6	有明海においてレーダ観測で得られた視線方向の分潮成分を用いたモデルのパラメータ推定 ○坪野考樹(電力中央研)・三角和弘(電力中央研)・津旨大輔(電力中央研)
16F_P03	海洋力学全般
P03-P1	LESシミュレーションによる渦拡散係数推定式の導出 ○野上翼(九大院)
P03-P2	慣性振動の励起減衰過程のLES数値計算による考察 ○難波正史(九大院総理工)・新井駿平(九州電力)・和方吉信(九大応力研)
P03-P3	アイスバンド形成に作用する内部波を励起する強制力の詳細 ○佐伯立(北大低温研)・三寺 史夫(北大低温研)・馬目歩美(U. Michigan)・豊田威信(北大低温研)・木村詞明(東大院新領域)・浮田基郎(新潟大理)・中村知祐(北大低温研)
P03-P4	格子化水温塩分資料に基づくルーイン海流系の構造 ○古恵亮(JAMSTEC)・K. Guerreiro (LEGOS, Univ. of Toulouse)・H. Phillips (タスマニア大学)・J. McCreary (ハワイ大学)・N. Bindoff (タスマニア大学)
P03-P5	高海面高度の伝播に伴う黒潮流路変動の原因解明II ー風応力場の強さの依存性ー ○山田優貴(富山大院)・白鳥健太(富山大院)・松浦知徳(富山大院)
P03-P6	東経137度線の亜表層における東西流の経年変動 ○石崎廣(気象研)・山中吾郎(気象研)・中野俊也(気象庁)

16F\_P04 海面熱・運動量・淡水フラックスと海洋変動

P04-P1 JRA-55に基づく海洋モデル駆動データセットの作成(2) 海面データセットの概要とモデル駆動結果

○辻野博之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・中野英之(気象研)・鈴木立郎(JAMSTEC)・小室芳樹(JAMSTEC)・J. Small (NCAR/USA)・W. Kim (NCAR/USA)・S. Yeager (NCAR/USA)・G. Danabasoglu (NCAR/USA)・W. Large (NCAR/USA)・S. Josey (NOC/UK)

P04-P2 琵琶湖におけるGNSS-R観測結果

○李梓原(九大院)・市川香(九大応力研)・海老沼拓史(中部大工)・田村仁(港湾空港技研)・吉川裕(京大理)・根田昌典(京大理)・油布圭(九大応力研)

P04-P3 JRA-55に基づく海洋モデル駆動のための大陸河川流量データセットの作成

○鈴木立郎(JAMSTEC)・山崎大(JAMSTEC)・小室芳樹(JAMSTEC)・辻野博之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・中野英之(気象研)

P04-P4 Wave Gliderによる海面フラックス計測

○植木巖(JAMSTEC)・横田牧人(JAMSTEC)・福田達也(JAMSTEC)・藤井信宏(MWJ)・安藤健太郎(JAMSTEC)・石原靖久(JAMSTEC)

P04-P5 高周波数の波が高度計とブイの波浪周期推定に与える影響

○王喜風(九大院総理工)・市川香(九大応力研)

16F\_P05 海洋混合の実態に迫る力学的研究の最前線

ポスター発表なし

16F\_P06 九州周辺の沿岸域における海洋災害に関する研究

ポスター発表なし

16F\_P07 海洋物理(基盤・萌芽)

P07-P1 局所風以外の要因で駆動される台湾海峡通過流量について

○横尾健太郎(九大院総理工)・市川香(九大応力研)・C-T. Liu (Nat Taiwan U)・松野健(九大応力研)・H-W. Chen (Central Police U)・福留研一(富山高専)

P07-P2 宮城県志津川湾の海水流動について

○高橋大介(水研機構北水研)・遠藤光(東北大院農)・峰岸有紀(東大大気海洋研)・金子健司(東北大院農)

P07-P3 内部潮汐が父島周辺のメカジキの漁獲量変動に与える影響評価

○浅田凌(九大院総理工)・市川香(九大応力研)・田中優平(小笠原水産セ)・S. M. Varlamov (JAMSTEC)・宮澤泰正(JAMSTEC)